

補助金評価シート

区分	重点 重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	N I I G A T A 光のページェント補助金 本市の冬の貴重な観光資源として、新潟駅南口広場とけやき通りのけやき並木にイルミネーションを取り付け点灯する本事業に対し、開催経費の一部を補助するもの。						
款・項・目	商工費 商業費 観光費						
所属等	観光・国際交流部 観光政策課 電話 025-226-2608						

年 度		令和5年度（1年目）	令和6年度（2年目）	令和7年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	5,000	5,000	5,000
	決算(千円)	5,000	5,000	5,000
補 助 率		49.13%	51.65%	36.76%
目 標		「冬の観光名所」として多くの観光客を誘客し地域の活性化を図る。 <目標が数値でない場合の評価方法> 事業報告書（事業実績）やマスコミ等への露出度などを総合的に判断し、新潟市の交流人口拡大に寄与しているかを評価する。		
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	市内外から多くの人々が訪れ、また多くの情報誌等に取り上げられるなど、本市の観光振興、イメージアップ及び地域の活性化に大きく寄与した。また、地元小学校や専門学校との連携による試みも見られたほか、新潟駅の高架化に合わせ、高架下の歩道のライトアップを行うなど、創意工夫がなされた。	市内外から多くの人々が訪れ、また多くの情報誌等に取り上げられるなど、本市の観光振興、イメージアップ及び地域の活性化に大きく寄与した。また、地元小学校や専門学校との連携による試みも見られたほか、例年12月上旬に実施している点灯式を11月中旬に前倒したことで、穏やかな天候の中実施することができ、多くの方が来場し、盛り上がりを見せた。	
補助事業者による情報の公表		ポスター、パンフレット、ホームページ、SNS		

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか（繰越金が生じていないか）	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 協賛金のみでの収入では実施が困難であるため、定額補助としているが、クラウドファンディングや協賛金の確保に努めることで、今後は1/2以内となる見込み。 <g～hにおける取組> 数値目標の設定にはなじまないため、実績報告書での活動実績に基づき総合的に効果を判断する。			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること このイベントは、新潟の冬を少しでも暖かく楽しくすることを目的に行われており、新潟の冬の風物詩であると同時に冬の貴重なイベントとして、市内外からの観光客増加及び地域活性化に大いに寄与しているため、次年度も引き続き補助を行う。					